

平成 年度 個別の指導計画

京都府立城陽支援学校重心教育部

氏名		学部・学年等	学部 年	担任	
----	--	--------	------	----	--

重心教育部目標

- 1 重い障害に基づく学習上または生活上の困難の改善・克服を図りながら、毎日を快く力いっぱい生きる力を育てる。
- 2 様々な働きかけを受け止め、生き生きと活動する力を育てる。
- 3 欲求や要求を伝えたり、自分の気持ちを表現する力を育てる。
- 4 人との共感関係を豊かにし、仲間とともに育ちあう力を育てる。

1 実態

主な 診断名		健康状態・生活	
		主な医療的ケア	
骨格の様子		体幹・姿勢	
		上肢・下肢	
		感覚	
		志向性・認知・理解	
		コミュニケーション	

2 指導のねらいと評価

	各教科等	指導のねらい	手立て	評価
日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> ・食事 ・歯磨き ・排泄 ・着替え等 			
遊びの指導	<ul style="list-style-type: none"> ・みる・きく・はなす ・お話遊び ・光遊び等 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれる・えがく・つくる ・感触遊び ・色遊び ・制作活動等 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・からだ ・散歩 ・プール ・遊具遊び等 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・うた・リズム ・楽器遊び ・鑑賞等 			
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・交流及び共同学習 ・体育大会 ・学習発表会 ・校外学習等 			
教科				

自立活動の評価

総合所見